



主催 名古屋大学国際言語文化研究科  
共催 名古屋大学文学研究科附属「アジアの中の日本文化」研究センター  
韓国外国語大学校  
世宗大学校  
中央大学校

# 日韓学術交流会

## —言語文化を巡って—

### 【日程】

**12月9日（金） 基調講演：全学教育棟北棟4階406号室**

13:50~14:00	開会の辞	福田 真人
14:00~15:20	基調講演1	崔在喆(韓国外国語大学校) 「韓・日・中の四季の詩について—『蟬』の歌を中心に—」
15:30~16:50	基調講演2	池内 敏 (名古屋大学) 「訳官使と日本文化—18世紀対馬の日韓交流史—」
17:00~18:20	基調講演3	秋田 喜美 (名古屋大学) 「コトバとしてのオノマトペ—絵になる音の世界—」
18:30~20:30	懇親会	南部生協にて

**12月10日（土）ポスター発表：全学教育棟北棟4階フロア**

**研究発表：全学教育棟北棟4階406号室・C40教室・C41教室・C42教室**

10:00~11:50	研究発表	言語・教育系	第1会場	406号室
			第2会場	C40教室
		文化系	第1会場	C41教室
11:50~13:00	昼食休憩			
13:00~13:40	ポスター発表	4階フロア		
13:50~17:00	研究発表	言語・教育系	第1会場	406号室
			第2会場	C40教室
		文化系	第1会場	C41教室
			第2会場	C42教室
17:00~17:10	閉会の辞	福田 真人 (406号室)		

◆ 事務局・関係者控室：全学教育棟北棟4階405号室

【第二日 12月10日(土)】

◆ 研究発表(午前) ◆

10:00~11:50

言語・教育系

第1会場 406号室

- 10:00~10:30 郭 銀心(中央大学校)  
「韓国人日本語学習者の女性終助詞の使用に関する認識  
—日本のテレビアニメに表れる女子児童の言葉遣いを中心に—」
- 10:40~11:10 金 修卿(韓国外国語大学校)  
「日本語における『〈プラス待遇表現〉の〈冷淡〉化』—発話機能を中心に—」
- 11:20~11:50 金 東奎(韓国外国語大学校)  
「苦情述べ場面から見る日本語の言語行動の『丁寧さ』」

言語・教育系

第2会場 C40 教室

- 10:00~10:30 崔 幽美(韓国外国語大学校)  
「行動を促す表現に関する一考察—『行動展開表現』の分類基準を中心に—」
- 10:40~11:10 金 泰姫(中央大学校)  
「韓国人日本語学習者における知識構成について」
- 11:20~11:50 朴 善嫻(名古屋大学)  
「韓国語における漢字語の認識度について—2字漢字語を中心に—」

文化系

第1会場 C41 教室

- 10:00~10:30 渡辺 美樹(名古屋大学)  
「典拠作品から見た芥川龍之介『鼻』—秋という季節感について—」
- 10:40~11:10 キム アリョン(韓国外国語大学校)  
「谷崎潤一郎の作品における物語の構造分析—『刺青』『卍』『鍵』を中心に—」
- 11:20~11:50 楊 悦(名古屋大学)  
「『うっほ物語』における俊蔭一族と七絃琴の継承」

◆ ポスター発表 ◆

13:00~13:40 4階フロア

言語系

- 権 裕羅(名古屋大学)  
「感情形容詞の使役表現」

文化系

- 関 紱絢(世宗大学校)  
「絵画資料に見る朝鮮通信使の芸能人」
- コルコ マリア(名古屋大学)  
「溝口健二の映画『愛怨峽』について」
- 畑 有紀(名古屋大学)  
「人体を描く江戸後期の文芸について—手足の擬人化をめぐって—」
- 小川 麻依子(名古屋大学)  
「江戸中期における女性の帯幅の変化と効果」

◆ 研究発表(午後) ◆

13:50~17:00

言語・教育系

第1会場 406号室

- 13:50~14:20 安 蕙蓮(松山大学)  
「授受補助動詞の接辞化についての一考察  
—『お・ご~差し上げる/頂く』と『動詞語幹+ tulita/patta』の対照から—」

- 14：30～15：00 朴 智娟（名古屋大学）  
「日韓オノマトペの意味的特定性と動詞化可能性」
- 15：10～15：40 馮 亜静（名古屋大学）  
「共感覚比喩の視点から擬音語の擬態語化を見る」
- 15：50～16：20 鷺見 幸美（名古屋大学）  
「類義語『見返す』と『見直す』の意味分析—類義性と多義性に着目して—」
- 16：30～17：00 関 ソラ（名古屋大学）  
「カテゴリーの周辺例を明示する表現に関する一考察—『X と言えなくもない』『X とも言える』『X と言っても過言ではない』『X と言える』を対象に一」

## 言語・教育系

## 第2会場 C40 教室

- 13：50～14：20 文 彰鶴（韓国外国語大学校）  
「日本語のノダッタに対応する韓国語形式について」
- 14：30～15：00 梁 乃允（中央大学校）  
「韓国語・中国語・英語母語話者における日本語文末表現の習得—ノダ形式および終助詞を中心に—」
- 15：10～15：40 薛 惠善（名古屋大学）  
「韓国人日本語学習者の意味習得への提言—『割る』と『砕く』、『壊す』を中心に—」
- 15：50～16：20 杉村泰（名古屋大学）  
「二者会話場面における日本語と韓国語の指示詞の選択」
- 16：30～17：00 吳 禧受（名古屋大学）  
「家庭におけるバイリンガル教育—バイリンガル親子の会話からの一考察—」

## 文化系

## 第1会場 C41 教室

- 13：50～14：20 胡 潔（名古屋大学）  
「漢字と和訓—婚姻語彙を中心に—」
- 14：30～15：00 劉 菁菁（名古屋大学）  
「題詞『羈旅』考—柿本人麻呂羈旅歌八首を中心に—」
- 15：10～15：40 林 瓊洙（中央大学校）  
「禅竹においての和歌意識」
- 15：50～16：20 李応寿・金孝淑（世宗大学校）  
「村山知義の『春香伝』と韓国」

## 文化系

## 第2会場 C42 教室

- 13：50～14：20 林 維喜（中央大学校）  
「茨木のり子の詩に描かれた異文化の意味について」
- 14：30～15：00 金 三淑（名古屋大学）  
「李箱の日本語詩『建築無限六面角體』の中の『二十二年』と朝鮮語詩『鳥瞰図 詩第五號』の全文解釈」
- 15：10～15：40 渡邊 麻理亜（名古屋大学）  
「頭髪と神のかかわり—頭髪をモノとしてみる—」
- 15：50～16：20 李 炯周（名古屋大学）  
「近世釜山倭館の朝鮮語通詞」
- 16：30～17：00 ミギー デイラン（名古屋大学）  
「大惣本の薬広告」